

## オーシャニアクルーズ エグゼクティブ・カリナリーディレクターに アレクシ・クアレッティとエリック・バラル両シェフを任命



写真: エリック・バラル(左)とアレクシ・クアレッティ両シェフ  
オーシャニアクルーズ新造船ビスタ船上グランドダイニングのランチにて

東京 2024年3月22日 - 美食と寄港地の魅力を追求し世界を牽引する[オーシャニアクルーズ](#)が、いずれもメートル・キュイジニエド・フランス会員であるアレクシ・クアレッティとエリック・バラル両シェフをエグゼクティブ・カリナリーディレクターに任命したと発表しました。

両シェフは、オーシャニアクルーズの料理哲学『洋上最高の料理』を確立したレジェンドシェフ ジャック・ペパンの後任となります。

ペパンシェフはエグゼクティブ・カリナリーアドバイザーとして、引き続きオーシャニアクルーズで重要な役割を果たしていきます。またシェフとオーシャニアクルーズが共に活動を続けてきたジャック・ペパン財団主催による重要な慈善活動についても、今後も継続されます。オーシャニアクルーズは同財団設立当初からの主要パートナーであり、支援団体です。



オーシャニアクルーズ社長フランク・A・デル・リオ は「メートル・キュイジニエド・フランスに名を連ねる 2 名のシェフが我々の料理チームを率いることは実に素晴らしいことです。アレクシとエリック両シェフは私共料理革新の次世代の先鋒として、ジャックのレガシーをさらに前進させて今後も私共の美食ストーリーを展開させていきます」としています。

ジャック・ペパンは「過去 20 年間、私とともに働いてきた素晴らしい才能を持つ 2 人のシェフにバトンを渡せることをとても誇りに思います。こうしてオーシャニアの料理の革新性が年々開花していくのを見るのは本当に嬉しいことです。両シェフの後ろ盾となって、これからも必要なアドバイスや指導ができることを楽しみにしています。ジャック・ペパン財団を通じた私の慈善事業にも、ますます専心していきたくと思っています」としています。

アレクシとエリック両シェフは共にフランスの権威あるフランス料理人協会であるメートル・キュイジニエド・フランス (Maîtres Cuisiniers de France) の会員です。オーシャニアクルーズは同協会に入会を認められた 2 名のマスターシェフを擁する唯一のクルーズ会社です。

両シェフはいずれもオーシャニア料理チームの長年にわたるメンバーです。エリックシェフは料理ファミリーの初期メンバーのひとりで、アレクシシェフはその少し後の 2004 年から参加しています。両シェフが補完的な技能、経験、共有ビジョンを完璧に連携させることで、オーシャニアクルーズの料理ストーリーが守られ、今後の発展がもたらされます。

前出デル・リオ社長は「2025 年に就航のアリュールを加えて私共は全 8 隻を保有することになり、40 を超えるレストランが常に地球を巡っています。この 2 名の有能なエグゼクティブ・カリナリーディレクターが指揮を執ることで、私共が最も注力している『洋上最高の料理』はこれからも安定的に維持されていきます」と付け加えています。

4 月 4 日には、ニューヨークでジャック・ペパン財団ガラディナーが開催されます。参加シェフには、両シェフを含めた世界的スターシェフが名を連ねています。

オーシャニアクルーズの豪華小型船、絶品の料理、考え抜かれた旅行体験の詳細については <https://jp.oceaniacruises.com> をご覧下さい。

#### 追加情報:

アレクシ・クアレッティは 2023 年 5 月にメートル・キュイジニエド・フランス協会への入会が認められましたが、その入会に際して推薦人となったのが、2010 年から協会メンバーでオーシャニアのシェフ エリック・バラル。クアレッティのオーシャニアクルーズ入社もバラルの後を追う形となりました。





メートル・キュイジニエ・ド・フランスは1951年設立。その目的は世界中のフランス料理芸術を支援し推進すること。会員料理人がフランス料理とフランス文化のアンバサダーとなってこのミッションを遂行し、後進にそのレガシーを伝えることも責務として担っています。

#### ジャック・ペパン財団について:

[ジャック・ペパン財団](#)は服役歴、ホームレス、薬物乱用、技能や低学歴、職歴がないなどが雇用の障壁となっている成人に、無料で生活適応のためのサポートや調理技能訓練を提供するコミュニティキッチンを支援しています。

#### オーシャニアクルーズについて

オーシャニアクルーズは洋上最高の料理と寄港地の魅力を追求する世界屈指のクルーズラインです。最大乗客定員1,250名、全8隻のラグジュアリーな小型客船が洋上最高の料理と地球規模の豊富な寄港地体験を提供しています。優れたデザイン性とくつろぎに満ちた客船による考え抜かれた旅行体験で、7大陸100か国以上の600を超える主要港から小さな港までを7泊から200泊余りをかけて巡ります。オーシャニアクルーズはノルウェー・ジャンクルーズライン・ホールディングス(NYSE: NCLH)の完全子会社です。詳細は [www.nclhltd.com](http://www.nclhltd.com)。

画像提供はオーシャニアクルーズ

【発行元】オーシャニアクルーズ PR 株式会社フレア